

# たかおか

# 市議会 だより

No.46 3月定例会号  
平成29年(2017年)5月1日発行

3月定例会のあらまし	2P
議決結果一覧	4P
代表質問	5P
個別質問	6P
総括質問	10P
委員会の動き	12P

新高岡駅から  
かがやきに乗ろう!!



「黄いろい絨毯」<sup>じゅうたん</sup> (高岡“いいね”フォトコンテスト応募作品) 撮影：川口 正光

編集■広報広聴委員会  
発行■富山県高岡市議会  
〒933-8601 高岡市広小路7-50  
TEL 0766-20-1531  
FAX 0766-20-1534  
E-mail : gikai@city.takaoka.lg.jp



# 平成29年度予算

## 総額1354億5643万円を可決

### 代表・個別・総括質問に15人が登壇

3月定例会は1日に開会し、21日に閉会しました。

市長から平成29年度予算をはじめ45議案が、議員から政務活動費の交付等に関する条例の一部改正など条例2議案、意見書3議案が提出され、うち48議案を可決・承認・同意しました。今定例会では、代表・個別・総括質問に15人の議員が登壇し、白熱した議論を展開しました。

## 可決・承認・同意した 主な議案等

### 条例

#### 農業委員会の委員等の定数に関する条例（全部改正）

(1) 委員定数の変更

現行29人→改正後19人

(2) 農地利用最適化推進委員の設置  
定数30人

(3) 委員等の報酬規定の改正

・農地利用最適化推進委員

月額 1万5千円（新設）

（施行期日）

現在の農業委員の全員が退任する日の翌日

#### 事務分掌条例の一部改正

政策推進力を強化するとともに、簡素で効率的な行財政運営を推進するため、部及び

その分掌事務に関する規定の整備を行うもの。

(1) 経営企画部→市長政策部

「文化創造」を「文化の創造及び振興」に改め、「交通に関する事項」を追加。

(2) 総務部

「組織」を「組織及び行政管理」に改め、「予算、使用料、手数料その他の税外歳入に関する事項」を追加。

(3) 市民生活部

「市民協働参画」を「市民共創」に改める。

共創」に改める。

#### 教育に関する事務の職務権限の特例を定める条例（新規）

教育委員会が所管する諸事業を含め、文化創造関連施策を所管する組織を一本化し、より総合的な推進体制を構築するため、所要の条例整備を行うもの。

・文化財の保護に関するものを除き、教育委員会の所管する文化施策を市長の管理とする。

#### 教育に関する事務の職務権限の特例を定める条例の施行に伴う関係条例の整備

市民会館、市立博物館、万葉歴史館、市美術館、ミユゼふくおかカメラ館の5施設を、市長部局へ移管するもの。

#### 廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部改正

施設名称の変更を行うもの。  
・高岡市不燃焼物処理場  
↓高岡市埋立処分場

#### 福岡農業農村活性化農業構造改善施設条例の一部改正

経営改善を図るため、交流促進施設「ロジジ山ぼうし」の入浴料金を改定するもの。

・一般 510円→600円

#### 市営駐車場条例の一部改正

(1) 道路交通法改正に伴うもの  
準中型自動車の新設に伴い、準中型自動車に係る駐車場の利用区分及び駐車料金を、現行の普通自動車と同等とする。

(2) 高岡駅周辺駐車場における割引制度に関するもの

中心市街地の回遊性を高めるため、高岡、高岡中央、御旅屋、オタヤグリーンの4駐車場において社会実験として実施してきた割引制度（1時

間以内に退場した車の駐車料金は無料）について、実施期間を1年間延長する。  
（期間）平成28年4月1日  
～30年3月31日

#### 公民館条例の一部改正

市立能町公民館の移転に伴い、位置を変更するもの。  
荻布167番地  
↓能町1461番地1

### ○議員提出議案

#### 政務活動費の交付等に関する条例の一部改正

政務活動費の適正な支出と使途の透明性を確保し、市民への説明責任を果たしていくため、所要の改正を行うもの。

(1) 政務活動費検査委員の設置及び収支報告書等検査の義務付け  
議長は、弁護士名簿に登録のある者から検査委員を2名委嘱し、会派は、政務活動費収支報告書及び領収書その他の証拠書類を議長へ提出する前に、検査委員による検査を受けることを制度化し、適正な支出を担保する。

(2) 政務活動費収支報告書等の公表  
誰でも情報公開請求の手続きを経ず閲覧可能とし、提出された収支報告書等はインターネットの利用により公表し、透明性向上を図る。



（仮称）道の駅雨晴 完成予想図

### その他

#### 工事請負契約の締結

① 新牧野保育園（仮称）新築工事  
契約金額 4億2984万円

②（仮称）道の駅雨晴地域振興施設新築工事  
契約金額 3億6526万円

### 報告

#### 専決処分報告

平成28年度の除雪対策事業に対処するため、地方自治法第179条第1項の規定に基づき、予算補正を専決処分したものの。

## 人事

### 教育長

米谷 和也氏(新任)

(伏木一宮)

### 人権擁護委員

井上 了雄氏(新任)

(中曽根)

仙田 智治氏(新任)

(二塚)

向 富士子氏(再任)

(伏木矢田)

## 討論要旨(発言順)

―平成29年度予算―

### ○日本共産党

#### 《反対》

多くの市民が不安を感じているマイナンバー制度では、システムの不具合が頻発する

## 意見書(要旨)

次の意見書を可決し、衆参両院議長、内閣総理大臣、関係大臣等に提出しました。

政治分野への男女共同参画を推進するための法整備を求める意見書

平成29年は女性参政権が行使されてから71年となる。しかし、日本の女性議員の割合は、極めて低い現状にある。社会経済情勢が大きく揺れ動き、ディーセントワーク(働きがいのある人間らしい仕事)、少子化、高齢社会、社会保障、食糧・環境問題など重要な政治課題に対し、公平で持続的な施策が求められる中で、政策決定の場に女性の参画は不可欠である。また、現政府は、女性の活躍推進を大きく掲げており、女性議員の増加は焦眉の課題である。

女性の議員を増やすための法制度を整備している国々は目覚ましい効果をあげており、日本も学ぶべきである。よって、国や地方の議会において女性議員の増加を促し、政策の立案・決定に男女が共同して参画する機会を確保する「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」を速やかに進めることを強く求める。



駅前新しい顔 sorae高岡が供用開始

中で、噴出している問題点の徹底的な検証を急ぐべきであり、制度の見直し・凍結・中止を国に要請すべきである。また、市債の償還が財政を圧迫している中、総合体育館整備事業費、福岡駅前土地開発整理事業費等の大型事業に多大な税金投入が予定されている。事業費の徹底した見直しとコスト削減を行い、定住促進のための家賃助成やコミュニティバスの増便などにこそ十分な予算措置を行うべきである。議会費の問題点として、議員の海外視察は廃止し、公務活動費の大幅削減を行うべきである。

国民健康保険税、介護保険料、下水道使用料については、あらゆる財政努力による引き下げを求める。後期高齢者医療事業では保険料負担の軽減と制度の廃止を求める。

### ○自民同志会

#### 《賛成》

若い世代の人口減少・少子高齢化が急速に進展する中、その対策は本市と呉西圏域にとっても今後の連携政策を考えるうえで重要である。市長の掲げる「市民創造都市」を目指す「新総合計画」と、とやま呉西圏域の中長期的戦略である「とやま呉西圏域都市圏ビジョン」という二つの大きな計画がスタートする平成

29年度予算を「市民創造都市への始動予算」と位置付け、積極的な予算編成をされた姿勢を評価する。また、新高岡駅の利用促進関連予算が大きく増額されており、29年度が「かがやき」停車の天王山と捉えている立場から評価する。本市が、魅力ある選ばれる都市となるためには、新幹線「かがやき」定期便の新高岡駅への停車が不可欠である。乗降者数の増加に向け、官民一体となった誘客施策の充実に積極的に取り組まれることを強く要望する。

### ○社民党議員団

#### 《賛成》

財政の硬直化が進む中、市債残高は、5年以上連続で1千億円を超えることとなる。財政構造の見直しを早急に図り、引き続き、持続可能な健全な財政運営に努めることを強く求める。人口減少・少子高齢社会への対策は、取り組むべき喫緊の課題である。特に、「若者や女性の雇用と所得の安定」及び「子ども・子育て支援の充実、拡充」が求められている。子育て満足度日本一を目指す本市として、こども医療費の所得制限廃止を明言したことは評価する。平成28年に取り組んだ「未来高岡」ステップアップトークにおける市民の意見や要望は、

身近な暮らしの声である。住んでよかった、住み続けたいまち、安心・安全の高岡を目指し、行政サービスの質の低下を招くことなく地域の特性を活かし、魅力的で個性ある未来高岡へのまちづくりを推進していくことを要望する。

### ○公明党

#### 《賛成》

平成29年度予算案では、子育て支援、教育支援において、教育相談員・支援員配置事業、子どもの未来応援事業、多様な保育サービスの充実、子育て支援連携推進事業などが拡大実施されることとなっており、まちの未来をつくる人への投資が充実されていることを高く評価する。また、新高岡駅を活用した誘客推進の取り組みに加え、高岡御車山祭のユネスコ無形文化遺産登録や、大伴家持生誕1300年記念事業を契機とした新たな観光推進施策など、本市の高い歴史的価値、文化的価値を啓発する各種の取り組みを評価する。誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域包括ケアシステムの推進や、幹線道路網、公共交通機関の整備など、市民生活に欠かせないまちづくりの土台とも言える取り組みに対しても、着実に前進させることを強く要望する。

# 議決結果一覧表（平成29年3月定例会）

## [議案]

番号	件名	結果
第1号	平成29年度高岡市一般会計予算	可決
第2号	平成29年度高岡市国民健康保険事業会計予算	可決
第3号	平成29年度高岡市荻布奨学金事業会計予算	可決
第4号	平成29年度高岡市駐車場事業会計予算	可決
第5号	平成29年度高岡市工業団地造成事業会計予算	可決
第6号	平成29年度高岡市介護保険事業会計予算	可決
第7号	平成29年度高岡市後期高齢者医療事業会計予算	可決
第8号	平成29年度高岡市高岡市民病院事業会計予算	可決
第9号	平成29年度高岡市水道事業会計予算	可決
第10号	平成29年度高岡市工業用水道事業会計予算	可決
第11号	平成29年度高岡市下水道事業会計予算	可決
第12号	農業委員会の委員等の定数に関する条例	可決
第13号	個人情報保護条例の一部改正	可決
第14号	事務分掌条例の一部改正	可決
第15号	教育に関する事務の職務権限の特例を定める条例	可決
第16号	教育に関する事務の職務権限の特例を定める条例の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	可決
第17号	附属機関に関する条例の一部改正	可決
第18号	職員定数条例の一部改正	可決
第19号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部改正	可決
第20号	特別職の職員で常勤のもの給与に関する条例及び上下水道事業管理者の給与等に関する条例の一部改正	可決
第21号	職員の給与に関する条例の一部改正	可決
第22号	市税賦課徴収条例等の一部改正	可決
第23号	手数料条例の一部改正	可決
第24号	ひとり親家庭等医療費助成条例の一部改正	可決
第25号	高齢者デイサービスセンター条例の一部改正	可決
第26号	廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部改正	可決
第27号	福岡農業農村活性化農業構造改善施設条例の一部改正	可決
第28号	企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第10条第1項の規定に基づく準則を定める条例の一部改正	可決
第29号	富山高岡広域都市計画事業新駅周辺土地区画整理事業施行に関する条例の廃止	可決
第30号	市営駐車場条例の一部改正	可決

## [議案]

番号	件名	結果
第31号	公民館条例の一部改正	可決
第32号	工事請負契約の締結（新牧野保育園（仮称）新築工事）	可決
第33号	工事請負契約の締結（（仮称）道の駅雨晴地域振興施設新築工事）	可決
第34号	平成28年度高岡市一般会計補正予算	可決
第35号	平成28年度高岡市国民健康保険事業会計補正予算	可決
第36号	平成28年度高岡市駐車場事業会計補正予算	可決
第37号	平成28年度高岡市工業団地造成事業会計補正予算	可決
第38号	平成28年度高岡市介護保険事業会計補正予算	可決
第39号	平成28年度高岡市後期高齢者医療事業会計補正予算	可決
第40号	平成28年度高岡市高岡市民病院事業会計補正予算	可決
第41号	教育長の任命について同意を求める件	同意
第42～44号	人権擁護委員の推薦について意見を求める件	同意

## [報告]

番号	件名	結果
第1号	専決処分（平成28年度一般会計補正予算）	承認

## [議員提出議案]

番号	件名	結果
第1号	政務活動費の交付等に関する条例の一部改正	可決
第2号	高岡市議会委員会条例の一部改正	可決
第3号	「共謀罪」と同趣旨の「テロ等組織犯罪準備罪」創設に反対する意見書	否決
第4号	政治分野への男女共同参画を推進するための法整備を求める意見書	可決
第5号	特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律の廃止を求める意見書	否決

## [請願]

番号	件名	結果
第8号	政務活動費の不正根絶を求める請願	不採択
第9号	相次ぐ年金削減をやめ、最低保障年金制度をつくる意見書の採択を求める請願	不採択

## [議員別賛否一覧（賛否が分かれた議案等のみ）]

○…賛成    ×…反対    ※…議長は表決に加わりません。

議員名 議案番号	石須	横田	薮中	中川	坂林	野上	吉田	本田	福井	永森	金森	曾田	上田	盤若	四十九	狩野	水口	高島	金平	樋詰	青木	大井	荒木	舘	島	山沼
	大雄	誠二	一夫	加津代	永喜	達夫	健太郎	利麻	直樹	茂	一郎	康司	武	進二	清治	安郎	清志	義一	直巳	和子	紘	正樹	泰行	勇将	起也	茂敏
議案 第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○	○	○
議案 第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○	○	○
議案 第6号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○	○	○
議案 第7号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○	○	○
議案 第11号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○	○	○
議案 第27号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○	○	○
議案 第34号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○	○	○
議員提出議案 第3号	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	×	—	×	×	×	×	×
議員提出議案 第5号	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	×	—	×	×	×	×	×
請願 第8号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	×	—	×	×	×	×	×
請願 第9号	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	×	—	×	×	×	×	×

# 代表質問

今定例会では、自民同志会の代表が市政全般にわたり質問しました。主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



自民同志会  
畠 起也

## 定住促進・人口減少対策

**問** 地域や社会全体が支え合いい、安心して子どもを産み育てられるまちをつくるため、子育て満足度日本一を標榜する本市の具体的な人口増政策は。

**市長** 平成27年度の人口動態が19年ぶりに社会増となり、28年度もこれまでのところ社会増となっている。今後この動きを持続、定着していくため、29年度においては、企業創業の促進をはじめ、新規雇用の創出に向け、新たな産業団地の造成に取り掛かるなど、魅力ある「しごとづくり」を推進する。また、新たに組織する移住・定住推進室を中心に、国や産業界と連携を図りながら、仕事と人のマッチングに力を注ぎ、Uターン者等、首都圏等から積極的に人を呼び込みたい。また、地域

の実情に応じた子育て支援ネットワークと多様な保育サービスの充実等、切れ目のない子育て支援の提供に取り組みたい。これらの取り組みにより、高岡ならではの「しごとづくり」、「ひとづくり」、「まちづくり」の好循環を確立し、定住促進と人口減少の克服を図りたい。

## 「かがやき」定期便の停車

**問** 北陸新幹線「かがやき」定期便の停車に向けた、今後



平成29年度は「かがやき」定期便化の天王山

の取り組みへの意気込みは。

**市長** 新高岡駅を発着する臨時「かがやき」の継続運行が3年目を迎える。定期便の停車に向けて、依然厳しい状況にはあるが、実現に向けて地域の方々と共に新高岡駅の利用拡大を進めたい。平成29年度の当初予算では、定期便の停車に向け加速度をつけて取り組みたいと考え、新高岡駅利用促進関連事業に約1億円を計上し、年間を通じた効果的な事業展開を図ることから、「誘客施策の重視」、「プロや地域の声を取り込んだ事業の推進」等の戦略方針を打ち出した。今後は、誘客施策に軸足を置いた取り組みを強化するとともに、新たに組織体制の充実・強化を図り、全庁を挙げて定期便の停車に向け、不転の決意で臨みたい。

## 農業競争力強化プログラム

**問** 国の「農業競争力強化プログラム」を受け、本市の農業政策を今後どのように進めていくのか。

**市長** 農業者の所得を向上させ

るには、意欲ある農業者自らが自由に経営展開できる環境を整備するとともに、それぞれの地域特性を活かし、競争力を強化していくことが重要である。美味しいコメ、売れるコメの生産に努めるとともに、水田を利用した1億円産地づくりを目指し、高収益な園芸作物の作付けを行い、水田のフル活用を推進する。また、意欲ある農業者と企業の農工商連携により、新たな商品開発や販路開拓を促進し、ブランド力を強化する。農業の発展のため、担い手の確保が不可欠であることから、関係機関と連携体制を強化し、新規就農者の増加に取り組みとともに、意欲ある農業者が持続可能な農業経営ができるよう支援していきたい。

## 子ども医療費助成の充実

**問** とやま呉西圏域6市の一体感の醸成や連携強化に向けて、一体となって福祉医療を充実していくため、子ども医療費助成に係る所得制限を撤廃しては。

**市長** 県内自治体の状況を考慮しながら、市民の子育て支援の一環として充実を図ってきた。県内における所得制限を撤廃する動きや、呉西6市

で助成手続きを統一したことから、本市の所得制限についての見直しを考えている。見直しに必要な経費やシステム改修等の実務的な課題について検討し、平成29年の市議会6月定例会までに結論を得て、所要の措置を取りたい。

## 新総合体育館のコンセプト

**問** 新総合体育館の整備について、様々な競技での使用が可能となる取り組みが必要だが、整備コンセプトは。

**市長** 生涯スポーツをはじめ、競技スポーツに対応できるスポーツ交流の拠点として整備するとともに、豊かなスポーツライフの充実を図り、スポーツ文化の新たな創造を目指すものとした。また、北陸新幹線や城端線、幹線道路等に隣接した地の利を活かし、周辺の大型ショッピングモールや展示場等と融合して、スポーツを通じた新たなにぎわいを創り出す拠点や、災害時等における避難施設としての防災拠点とする考え方を基本に設計を進めている。県西部地域を代表するスポーツ中核拠点となるよう、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に合わせた供用開始を目指したい。

# 個別質問

今定例会では、9人が市政全般にわたり質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



本田 利麻  
自民同志会

## 新たな産業拠点の形成

**問** 市長自ら先頭に立って積極的な企業訪問を行い、企業立地の促進を総合的・計画的に展開していくとのことだが、戸出西部金屋地域に産業団地を整備する優位性をどのように考えているのか。

**市長** 戸出西部金屋地域は、北陸自動車道の高岡砺波スマ



高速交通網からアクセス良好な新産業団地

ートインテナーチェンジに直結し、三大都市圏へのアクセスも良好である。また、周辺には高岡オフィスパークも隣接しており、既存企業との連携によるイノベーションが期待されることから、本市のみならず県西部の産業集積拠点として高いポテンシャルを備えていると考えている。

## 教育環境の向上を

**問** 子どもたちの教育環境の向上に向けた取り組みについて問う。

(1)中学生対象の土曜学習において、平成29年度の募集定員を増やす考えは。また、その場合の指導員の確保は。

(2)インターネットを活用した授業のため、通信速度の高速化を求める声がある。学校に光回線を導入し、ストレスの無い接続環境を整備する必要があると考えるが、見解は。

**教育長** (1)本市では、28年6月から、新たに中学生を対象とした土曜学習を始めた。年度当初に定員を30名として募集したが、予想を上回る81名の応募があり、28年度は、や



大井 正樹  
志政会

## 今後のコメの生産調整は

**問** 平成30年産米の生産調整に対し、今後どのような提示の流れを作っていくのか。また、発表の時期は何月までを目処として考えているのか。

**産業振興部長** 行政主導の生産数量目標の配分が廃止される30年産以降も、引き続き地域が一体となって需要に応じたコメ生産に取り組みが必要がある。国が示す需給動向を基に、県農業再生協議会が地域別のコメの生産目標を提示し、地域協議会やJAが自らの生産目標を設定し、生産者へ情報提供することとしている。提示時期は現行制度同様に、生産年前年の12月を目処に行う予定である。

## 高収益作物の生産者支援を

**問** 高収益作物の選定や栽培技術を、農家にどのように指導していくのか。

**産業振興部長** JA、県、市等で構成する農業技術者協議会では、軟弱野菜やキャベツ等の園芸作物にも取り組めるよう栽培研修会を行うなど、1億円産地づくり品目を中心に意欲ある担い手農家の複合経営の定着化を進めてきた。今後とも生産者の育成と高収益作物の生産拡大を図るとともに、地域の実情に即した新たな1億円産地づくり品目の選定や必要な支援について、関係団体等と協議を進めたい。

## 計画的な農地基盤の整備

**問** 農地基盤の整備について、

事前に圃場ほじょうや施設の改修計画を作成し、国・県の審査の後に費用を積み立て、必要時にすぐに実施できるように新たな制度を提案するが、見解は。

**産業振興部長** 農業農村事業管理計画に基づき、計画的な事業施行に努めている。効率的な整備、無理のない資金計画が重要であり、例年、地元要望を踏まえ計画の見直しを行っている。国では担い手への農地の集積向上による農家負担金の軽減措置なども講じられており、活用等も踏まえ、土地改良事業が安定的に実施できるよう関係機関とも協議し計画的に進めたい。



数中 一夫  
自民同志会

## 高山右近ゆかりの地

**問** 高山右近の「福者」認定を受け、ゆかりのある金沢市や七尾市と本市をつなぐ観光ルートを提案すべきでは。

**市長** 平成29年度に取り組み新高岡駅利用促進策として、高岡、金沢、七尾をつなぐトライアングルルート掲げ、北陸を代表する広域観光周遊コースとしてアピールしていきたい。広域観光の推進には、

各地の観光資源についてテーマ性を持って訴求することが大切であり、歴史上の人物の足跡をたどることなども有意義なテーマとなり得る。「福者」の話題性からも興味深いテーマと考えており、関係各市と情報共有し、今後、コース設定の検討に活かしたい。

### 食品ロスの削減を

**食品ロスへの対策として、本市を挙げて30・10運動を実践、推進すべきでは。**

**市民生活部長** 食の大切さを再確認し、改めて食料・食品を無駄にしない意識を持つことが重要であり、30・10運動は大変有効な運動であると認識している。家庭での取り組みでは、出前講座や各種イベントなどの機会を通じて、食品ロスの現状や課題を踏まえ、30・10運動の意義などについて情報提供を行っていききたい。また、宴会で発生する食品ロスが顕著であることから、今後、飲食業界の協力を仰ぎ、食品ロス削減への取り組みを検討していきたい。

### 民営化による行財政効果

**能町保育園の民営化に伴い、行財政改革の効果をどの程度見込んでいるのか。**

**福祉保健部長** 光熱水費や給

食材料費などの管理運営費や、人件費で約1億7千万円の削減を見込んでいる。一方、民営化後の引受人への入所運営委託費として約1億4千9百万円の支出を見込んでいる。このうち、国・県の負担金を除く市の負担分は約7千8百万円を見込んでおり、削減額と差し引きすると、約9千2百万円程度の削減効果があると想定している。



上田 武  
社民党議員団

### 希望に満ちたまちに向けて

**市民創造都市への始動となる平成29年度予算では、どのような道筋を示したいと考えているのか。**

**市長** 29年度予算では、4つの戦略的な投資を行う。ヒトへの投資では、スポーツ振興による人材育成の拠点として総合体育館を建設する。コトへの投資では、戸出西部金屋地域で、産業の集積や雇用の創出に向けた新たな産業団地を造成する。マチへの投資では、まちなか居住を支援する末広町西地区の開発等を展開する。さらに、未来への投資として、とやま呉西圏域で連

携事業を実施し、快適で安心して暮らせる圏域の形成を目指したい。今後、進行する人口減少社会でも、地域の活力を保ち、市民が新たな価値を創り出していくため、本市の文化力・創造力・市民力という強みを最大限に活かし、まちづくりを進めたい。

### 安全・安心のまちづくり

**安全・安心のまちづくりへの取り組みについて問う。**

(1)糸魚川大規模火災の教訓から、初期消火用資機材（スタンドパイプ）を計画的に配付してはと考えるが、見解は。

(2)万葉線の新吉久電停を交通島電停に整備するための予算が計上されたが、その計画は。

**消防長** (1)水道消火栓に直結する初期消火用資機材の安全な操作には、定期的な訓練が不可欠である。また、訓練等で消火栓を使用する際、水道管内の流れの変化により濁水を発生させる恐れがあり、周辺住民への影響が懸念される。全国では、この資機材を導入している地域もあることから、先進地の情報を収集し、関係部局と諸課題を検討したい。

**都市創造部長** (2)県において、近隣の企業や住民の協力を得て、県道の拡幅工事に着手することとなったため、万葉線

株式会社では、平成29年度に島式電停の整備を予定している。本市としても、射水市と連携し、利用者の安全性や利便性の向上に向けた事業として支援したい。



坂林 永喜  
自民同志会

### 家族で支え合う取り組みを

**少子高齢化及び人口対策について問う。**

(1)3世代同居・近居を促進すべきと考えるが、見解は。

(2)自宅で孫守りをしている世帯に対する支援・助成制度の県内の状況は。また、それに対する本市の見解は。

**福祉保健部長** (1)3世代同居は、子育ての知識、経験の継承や家族間での支え合いなど、複合的な効果があるとされており、国においても住宅施策などを中心に取り組みを支援することとしている。本市においては、まず3世代同居のメリットを広く理解してもらうことが重要であり、事業として検討する際には、家族・家庭のあり方に対する意識・考え方を十分調査・研究する必要があると考えている。

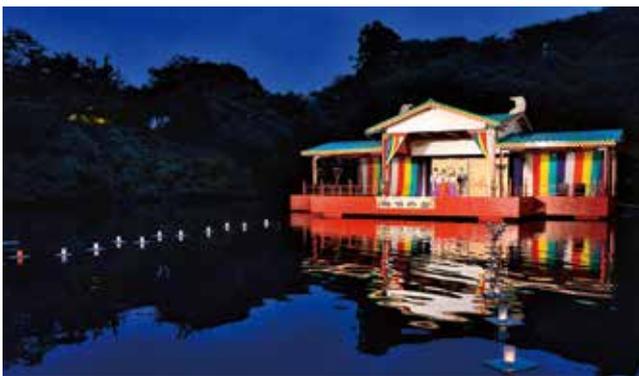
(2)平成28年度では、県内2市

2町で給付金を支給するなど、助成制度が設けられている。孫守りによって保育料等の経済的負担の軽減などのメリットがあると考えられるが、助成については、祖父母が近くにいる世帯との公平性や、保育を必要としない世帯の取り扱いなどの課題を整理するとともに、県内他市の動向も注視しながら、調査・研究していきたい。

### 大伴家持生誕1300年

**大伴家持生誕1300年記念事業の具体的な内容は。**

**市長** 万葉まつりが開催される秋を中心に高岡ならではの記念事業を開催する。平成29



秋を中心に記念事業を開催 大伴家持生誕1300年

\*30・10運動：「食品ロス」の削減に向けた取り組みとして、宴会時の乾杯後30分と終了前10分は離席せずに料理を楽しみ、食べ残しを減らす運動。

年10月1日には、勝興寺を会場に記念セレモニーを開催し、家持の生誕を祝い功績を顕彰したい。また、11月26日には、市民会館において家持を主題として演劇「大伴家持（仮）」を公演する。音楽や踊りなども取り入れ、総合的な舞台芸術の創作を行うとともに、プロのキャスト、スタッフに加え多くの市民に参加いただき、市民参加型の演劇を目指している。他にも、美術館では「家持の時代」展（仮称）を開催するなど、各種記念事業の実施を通じ、万葉のふるさと高岡を全国にPRしたい。



中川 加津代  
自民同志会

### 本市の都市構造と水害対策

**図** 将来の都市構造のあり方について問う。

- (1)高岡駅の南側の土地利用について、今後の計画は。
  - (2)まちなか居住支援制度を高岡駅の南側へ拡充しては。
  - (3)駅南ゾーンの住宅地の増加により、都市型水害への対策が重要と考えるが、見解は。
- 都市創造部長** (1)高岡駅の南側を含めた高岡駅周辺ゾーンは、県西部の交通結節点とし

ての高次都市機能や、観光交流に資する多様な都市機能を集約するとともに、商業・業務機能の充実を図るゾーンになると考えられる。今後、都市計画マスタープランの改定等を進める中で、土地利用計画について検討していきたい。

(2)まちなか居住支援制度では、高岡駅北側を助成金の交付対象区域としている。一方、高岡駅の南側は対象区域には含まれていないが、過去の区画整理事業とともに民間主導で集合住宅が建設されてきた地域である。今後、都市計画マスタープランの改定等を進める中で、土地利用計画等の検討と併せ、居住支援制度のあり方について検討したい。

**副市長** (3)高岡市緊急浸水対策行動計画に基づき、平成24年の豪雨により床上浸水被害が大きかった地区から順次、対策を進めている。当時浸水のあった高岡駅から八丁道までの側溝改修を行うほか、県に要請し、26年には、鉄道との交差点部のボトルネックを解消するなど地久子川の改修を進めた。駅南ゾーン周辺は近年開発が著しく、住宅地等の増加による都市型水害への対策が課題であると認識している。高岡南部土地区画整理事業を行う際に雨水管を整備し



平成24年の豪雨による駅南地区の浸水被害

たほか、民間開発の際にも高岡市開発指導要綱に基づき雨水調整施設を設置している。さらに、用水管理者に農業用水の水門操作の徹底を要請している。この地区の排水は地久子川へ流れ込むことから、今後も上流部に向けて整備促進を県に要望するとともに、雨水排水の整備等も検討していきたい。



福井 直樹  
自民同志会

### あいの風とやま鉄道の新駅

**図** 高岡やぶなみ駅の利用促進に向けた考えは。

**都市創造部長** 本市では、高岡やぶなみ駅へのアクセス道路や駅前自由広場の整備など、駅を中心としたコンパクト・アンド・ネットワークのまちづくりを進めている。また、マイルール意識の醸成についても、あいの風とやま鉄道や地域の人々と連携して進めていきたい。多くの人々に高岡やぶなみ駅が利用してもらえよう、利用者のニーズをあいの風とやま鉄道に伝えながら、利用促進に取り組みたい。

### ICTの活用と人材育成

**図** 平成29年度、ICT（情報通信技術）人材育成事業として、ロボットプログラミング大会の開催に至った背景と、大会の具体的内容は。

**経営企画部長** 32年からの初等中等教育でのプログラミング教育必修化が予定されている中、本市では、近年連続して国際的なロボットコンテストへ児童生徒が出場しており、ICTを積極的に活用して問題解決できる情報人材の育成を図りたいと考えている。29年度に初めてのロボットプログラミング大会を開催する予定であり、与えられた課題の達成度や正確性、速さを競いながら、楽しくプログラミングに取り組み意識の醸成を図

るとともに、参加する児童生徒の拡大を図りたい。

### 保育士不足の解消を

**図** 私立認定こども園の保育士不足への対応を強化すべきと考えるが、見解は。

**福祉保健部長** 国では、人事院勧告や加算による公定価格の改定を実施しており、平成29年度は全ての保育職員に対し、月額6千円程度の処遇改善に加え、技能・経験に応じた月額4万円または5千円の追加的な改善を実施予定である。本市では、これらの施策を着実に実施するとともに、処遇改善につながるよう私立認定こども園に対して指導し、教育・保育人材確保や離職防止に努めていきたい。



野上 達夫  
社民党議員団

### 健康づくりの推進

**図** セルフメディケーションの推進を図り、自分自身の健康状態の関心を高めることや、健康診断などの受診率を向上させる取り組みを強化してはと考えるが、見解は。

**福祉保健部長** セルフメディケーションの基本である自分

12月定例会後～3月定例会前

12月14日	広報聴委員	会
26日	議改改委員	会
1月10日	議改改委員	会
30日	議改改委員	会
2月6日	議改改委員	会
7日	建設水道常任委員	会
8日	総務文教常任委員	会
8日	民生病院常任委員	会
8日	経済消防常任委員	会
13日	議員説明会	
20日	代表者会議	
21日	議改改委員	会
21日	議改改委員	会
23日	正副常任委員長	会
28日	議改改委員	会

3月定例会

3月1日	議員協議会	
	代表者会議	
	本会議(提案理由説明)	
	議案説明会	
2日	議案説明会	
3日	本会議(追加提案理由説明)	
	議案説明会	
6日	本会議(代表質問)	
8日	本会議(個別質問)	
9日	本会議(個別質問)	
10日	議改改委員	会
13日	本会議(総括質問)	
	議改改委員	会
14日	代表者会議	
	民生病院常任委員	会
	経済消防常任委員	会
16日	議改改委員	会
	建設水道常任委員	会
	総務文教常任委員	会
21日	委員長会議	
	議改改委員	会
	議員協議会	
	本会議(議案など議決)	

の健康状態を確認し、健康管理の意識を高めることを実現するため、市の広報誌やホームページ、特定健康診査および国保人間ドックのパンフレットに各種保健事業の内容を掲載している。今後はセルフメディケーション税制の普及啓発も含め、さらなる保健事業の推進に努めたい。

介護サービス施設の今後は

と今後の展望は。

市長 平成27年度以降は、概ね中学校区単位で市域を区分した日常生活圏域ごとに地域密着型サービス施設の複数配置を目指し、認知症高齢者グループホーム5カ所、小規模



グループホーム等の積極的な整備で入所待機者の解消を

多機能型居宅介護2カ所、定期巡回・随時対応型訪問介護1カ所の整備を進めてきた。29年度は、特別養護老人ホーム60床、定員29名の地域密着

空き家の未然防止を

型特別養護老人ホーム1カ所、認知症高齢者グループホーム1カ所の整備に着手し、地域福祉ネットワークの充実と施設入所待機者の解消を図ることとしている。

空き家対策では、成年後見人制度や家族信託制度等を活用し、空き家にならない対策も重要と考えるが、見解は。

都市創造部長 高岡市空き家活用推進協議会によるチラシ配布や相談会の開催など、住宅の所有者等への意識啓発を行っている。成年後見人制度や家族信託制度などの活用は、住宅の取引や処分等の可能性が広がり、空き家発生の未然



金平 直巳  
日本共産党

普通教室へのエアコン設置

防止に有効な施策であることから、現在作成中の「空家等対策計画」において制度の普及・啓発を図るなど、空き家発生の未然防止対策についても検討を進めたい。

小・中学校の普通教室へのエアコンの設置について、具体化への努力をすべきでは。

教育長 普通教室へのエアコンの導入は、時代の変化により家庭内のエアコンが当たり前となっている中、子どもたちの環境への適応能力なども含め、様々な観点から検討する必要があるが、老朽化した学校施設の改修などの課題もあり、早急な実施は難しいと考えている。当面は、熱中症対策として、水分補給のための水筒持参や扇風機の利用など、各学校の実態や状況に応じた対応をとり、教育環境の維持に努めたい。

認知症患者の支援に向けて

認知症患者医療センターの開設に向けた平成29年度のスケジュールは。

市民病院事務局長

29年4月に、関係医療機関等との調整や、精神保健福祉士を配置して業務の習熟に努めながら、院内での診療体制の確立や医療相談室の設置など、認知症患者医療センターの開設準備を進める。また、本院と福祉保健部が主体となり、高岡厚生センターと協力して、高岡医療圏内の医療機関に対し、認知症患者医療センターの役割や機能を周知しながら、協力医療機関等との連携体制の構築を図っていく。こうした院内外の体制の確立を図り、29年秋を目処に開設したい。

下水道使用料の引き下げを

下水道使用料について、一般会計繰入金増額などの財政努力により、使用料の引き下げを検討しては。

上下水道事業管理者

本市の下水道事業は、県内でも高い普及率となっている一方、巨額の企業債未償還残高を抱え、厳しい経営状況が続いている。現在の下水道使用料単価は、平成21年4月の見直し以来、8年間据え置いている。今後、安定的な下水道サービスを維持するため、建設コストの縮減など業務の効率化に努め、現行の使用料水準が維持できるように経営努力を続けたい。

\*セルフメディケーション税制：平成29年1月に始まった医療費控除の特例。対象となる市販薬の購入額が年間1万2千円を超える部分の金額について所得控除が受けられる。

# 総括質問

今定例会では、5人が市政全般にわたり、一問一答方式で質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



盤若 進二  
自民友進会

## ユネスコ無形文化遺産登録

「高岡御車山祭の御車山行事」がユネスコ無形文化遺産に登録されたことを契機に、関係市と連携した「山・鉾・屋台行事」をつなぐ新たな観光資源をどのように開発していくのか。

**産業振興部長** 飛越能地域でユネスコ登録された5市では、周遊ロードマップや曳山会館等共通パスポートの製作について検討している。また、本市の働き掛けで、城端神明宮祭と世界遺産五箇山を組み入れたツアーの造成が進められている。

5月1日を「高岡の歴史文化に親しむ日」とし、学校を休業日とするが、家族そろって高岡御車山祭に参加できるように、市内の企業にどのように働きかけているのか。

**教育長** 高岡商工会議所を通じて、市内企業等に無理のない範囲で、会社を休業日にするようお願いしている。また、本市の小・中・特別支援学校に児童生徒が通っている社員の方々が休暇を取得しやすくする措置をお願いしている。

## 伝統的建造物の活用

山町筋に位置する富山銀行本店の移転後の建物の活用策は。

**市長** 観光地としてのさらなる魅力向上や中心市街地の活性化につながるよう、人々が集い、交流し、楽しめる場所として、民間活力の導入も含めた整備手法や施設コンセプトについて検討を進めたい。

## 日本健康都市連合

住民が健やかで幸せに暮らせる都市を目指す「日本健康都市連合」に参加しては。

**市長** 本市は、「健康たかおか輝きプラン」を策定し、健康寿命の延伸に向け、市民が楽しみながら主体的に健康づくり活動を行えるよう、環境整備に取り組んでいる。これは、連合の目指すところと相通することから、参加したいと考



吉田 健太郎  
公明 党

## 「めざすまちの姿」の実現

総合計画第3次基本計画の目標達成のため、総合的・横断的な取り組みの具現化に向けての決意は。

**市長** 第3次基本計画では、地域産業や歴史・文化、交流・観光などの横断的な施策をリーダーシッププロジェクトとしている。今般、機構再編を行い、私のリーダーシップの下、政策立案機能と関係部局間の調整機能を強化した。「市民創造都市 高岡」の実現に向け総合的な施策展開を図りたい。

## 地域生活の利便性確保

コンパクト化を図る上で市街地以外の地域生活の利便性はどうか確保されるのか。

**都市創造部長** 中心市街地などで拠点形成を図る一方で、市街地以外の地域では、既存の都市基盤を活かし、周辺の

えている。

## 英語教育の連携・接続

学習指導要領改訂案では、小学校高学年での英語教育の教科化が示されている。英語教育における小・中学校間のギャップを埋めるための取り組みについて、見解は。

**教育長** 外国語教育推進委員会では、これまでの小学校高学年で行ってきた「聞く・話す」に加え、文字の「読む・書く」も充実させることを示している。今後、「読む・書く」に対応した本市独自の教材の作成などに取り組みたい。

## 消防団サポート事業

消防団の活性化を図るため、消防団サポート事業を充実してはと考えるが、見解は。

**消防長** 消防団応援の店は、現在254事業所の登録を得ており、平成28年11月のアンケート調査では、半数近くの団員が消防団応援の店を利用している。今後は、アンケート調査で要望の多かった飲食店と旅館業などを中心に、登録店の拡充に努めたい。



横田 誠二  
自民同志会

## 特殊詐欺防止の取り組みは

特殊詐欺防止啓発の本市の対応は。

**市民生活部長** これまでも啓発活動として、市のホームページ等への掲載や警察と連携した街頭活動等に取り組んできた。今後とも、市民への情報提供や啓発活動の充実に努めるとともに、警察などの関係機関との連携を強化し、被害の未然防止に一層努めたい。

## 市民病院の業務継続計画

市民病院の業務継続計画の策定状況は。



有事に備え市民病院災害時対応マニュアルの整備を

**市民病院事務局長** 平成27年度から業務継続計画の検討を進めており、具体的な災害対策本部の運営手順や被災状況の把握等の内容を盛り込んだ市民病院災害時対応マニュアルの改訂作業を29年3月に完了させることとしている。

### 消防団員の確保に向けて

**消防団員確保** 平成29年度以降の消防団員確保に向けた取り組みは、**消防長** 29年度から、消防団員活動を行った大学生等の就職活動を支援する学生消防団活動認証制度を開始する。また、基本団員の活動をサポートする災害支援団員の導入に向けた検討も行っており、加入促進と活性化を図りたい。

### 公共サービスの競争抑制

**公共サービス** 県内自治体間の過度な公共サービスの競い合い抑制のため、県が調整や指導的役割を果たすよう市長会を通じるなどして県に対して申し入れすべきと考えるが、所見は、

**市長** 各自治体は、住民福祉向上のため、限られた財源と人的資源を各地域の実情に応じて効率的・効果的に活用し、創意工夫をもってそのまちな特色を打ち出し、自らの責任において住民サービスの提供に努力している。一方、標準

的な行政サービスの水準は、社会経済情勢の変化を踏まえ、適宜見直していくべきものであり、必要に応じて、国や県に要望していきたい。



石須 大雄  
社民党議員団

### 今後の新高岡駅利用促進策

**一斉乗車の日** 平成28年度は、「かがやき29年度の取り組みの予定は、

**市長** 29年度の新高岡駅利用促進策では、持続的な新幹線開業効果創出のため、誘客対策に重点を置く。28年9月の

「かがやき一斉乗車の日」の取り組みは市民運動として実施され、本市も参画した。29年度も、市民と共に取り組む事業について、推進方針を踏まえ計画的に遂行するため、関係各位と相談していきたい。

**市長** 総合交通課を新設し、定期便化を目指すとのことだが、いつまで続けるのか。

**市長** 「かがやき」定期便の停車に向けた取り組みは、新幹線開業効果の拡大のみならず、新幹線の大阪延伸を見据えても、極めて重要な取り組みである。29年度も効果的に対策を講じていきたい。引き続き

定期便化に向け、粘り強く市民と共に展開していく。

### 高岡の歴史文化に親しむ日

**5月1日**を、市内の小・中・特別支援学校の休業日とした理由は、

**教育長** 平成28年12月の高岡御車山祭のユネスコ無形文化遺産登録を契機に、同祭礼日の5月1日を、歴史都市高岡を象徴する日として、市内小・中・特別支援学校の休業日とした。「高岡の歴史文化に親しむ日」には、家族等で高岡御車山祭をはじめ、歴史の薫る町並みや建造物を見学し、子どもたちがふるさと高岡の良さを再発見する機会となることを期待している。

**各学校**で、地域の祭りも大切にすべきでは。

**教育長** 地域に受け継がれた



地域の祭りに誇りと愛着を持つ児童生徒の育成を

祭りを大切にすることは、ふるさとに誇りと愛着を持つ児童生徒を育むうえで重要である。高岡再発見プログラム等で地域の祭りへの参加を促しており、当日の授業等については地域の実情に応じて柔軟に対応できるよう、市内各校に呼び掛けてきたところである。



四十九 清治  
市政高岡

### 介護保険事業計画

**第6期介護保険事業計画**の基盤整備の達成状況は、

**市長** 認知症高齢者グループホームなどの整備数については、事業者の応募数が及ばず、当初計画より少ない整備数となる見込みである。この要因としては、必要となる人員を確保する見通しが立たなかったことや、平成27年度に公定価格である介護報酬の引き下げが行われ、事業者が介護事業への参入に慎重になっていることが考えられる。一方、

介護保険事業の運営に当たっては、制度に起因する課題も多く、質の高い介護サービスの確保や、地域やサービスの設定等について、国や県に要請

していきたい。

**現在の特別養護老人ホームの待機者数**は、

**福祉保健部長** 入所の緊急性や優先度の高い方を待機者とし、約100名と見込んでいます。

### 埋蔵文化財センターの展示

**埋蔵文化財センター**開設後の特別展示などの予定は、

**教育長** 特別企画の第1弾として、平成29年4月下旬から、西広谷地域の出土品や、旧西広谷小学校に残されていた貴重な土器、石器等の特別展を企画している。また、本市には県内でも貴重な遺跡が多いことから、各遺跡やその出土品を広く市民に紹介することにも、鏡や古銭を作る鑄物体験など、新しい講座メニューを展開していきたい。

### 土砂災害対策の計画は

**防災行政無線**の今後の整備予定は、

**総務部長** 本市では、土砂災害警戒区域を含む地区において、平成27年度から石堤地区、二上地区に整備している。29年度は、国吉地区において、屋外拡声子局12カ所の整備を予定している。今後は、守山地区、中田地区についても計画的に整備を進めていく。

## 6月定例会の予定

6月定例会は、下記のとおり開催される予定です。

なお、日時等は、5月31日(木)開催予定の議会運営委員会で決定されます。

8日(木)	10時	議員協議会
	13時	本会議 (提案理由説明)
12日(月)	9時	議会運営委員会
	10時	本会議 (個別質問)
13日(火)	10時	本会議 (個別質問)
14日(水)	9時	代表者会議
	13時	民生病院常任委員会
	13時	経済消防常任委員会
15日(木)	10時	議会運営委員会
	13時	建設水道常任委員会
	13時	総務文教常任委員会
19日(月)	9時30分	委員長会議
	10時	議会運営委員会
	11時	議員協議会
	13時	本会議 (議案など議決)

詳しい内容については、高岡市議会事務局(☎20-1531)までお問い合わせください。

## 第2回 議会報告会 開催のお知らせ

申込不要  
入場無料

日時 平成29年5月25日(木) 午後7時(開場:午後6時30分)  
会場 ウイング・ウイング高岡 4階ホール

高岡市議会では、議会で議論された内容を市民の皆さまへ報告することを目的とし、議会報告会を開催いたします。

※詳細は、高岡市議会のホームページをご覧ください。

## 委員会の動き

4常任委員会では、委員が次のような観点から当局の考えを聞き、付託議案の審査を行いました。

### ○総務文教常任委員会

- ◆小・中学校の普通教室へのエアコン設置を検討しては。
- ◆全国大会に出場した団体等へ派遣激励金を支給しているが、東京五輪の正式競技となったスポーツクライミングも支給対象とすべきでは。
- ◆地場産品や県産材を活用し、温もりのある総合体育館にすべきと考えるが、見解は。

### ○民生病院常任委員会

- ◆きずな子ども発達支援セン



伝統の技術に触れる「法隆寺 再現 釈迦三尊像展」

ターでは、小学校を訪問する事業等、職員の負担も大きい。平成29年度の対応は、高岡斎場内の式場は、市が管理・運営するよりも、指定管理者制度などを利用するこ

## 市議会の傍聴

本会議及び委員会は、どなたでも自由に傍聴できます。

本会議は82名(うち車椅子利用者は5名)まで、委員会は7名まで傍聴できます。

### 最近の定例会の傍聴者数

定例会	本会議	委員会
28年 6月	54人	1人
28年 9月	22人	2人
28年12月	88人	4人
29年 3月	42人	2人

### ○経済消防常任委員会

- ◆オタヤ開発株式会社貸付金5億6千万円について、これを減らす努力が必要であると考えるが、見解は。
- ◆本市における救急救命士の適正人数の考え方は。
- ◆企業立地に関する問い合わせ内容や、今後の分譲予定は。

### ○建設水道常任委員会

- ◆空家等対策事業費のうち、博労まちちかどサロン整備事業費の内訳は。
- ◆「高岡の水」の平成29年度のモンドセレクションの出展

## 編集後記

予定と、3年連続で金賞を受賞する可能性は。  
◆高岡駅前東地区整備推進事業費において、用地取得費用を補正予算に計上した理由は、

北陸新幹線開業を契機に、人やモノの動きが活性化していることを日々実感する中、平成29年3月定例会において創造的な営みの支援、人材育成、環境づくりなどに重点を置いた「市民創造都市高岡」の実現に向けての始動予算が可決されました。

また、人口減少への対応や地方創生の取り組みを推進する中で、「とやま呉西圏域」での連携事業も加わり、広域的なまちづくりという観点からも本市が担う役割はより大きくなってきております。

今後は、本市の強みである「文化力」「創造力」「市民力」を活かし、議会と行政とが一体感を持って、市民の皆さまと共に、高岡の明るい未来を創造してまいります。

(中川 記)

### ★編集委員

◎狩野、◎福井、中川、坂林、野上、吉田、本田

(◎委員長 ○副委員長)